

第 24 回 滋賀県がん診療連携協議会 地域連携部会 議事概要

日 時：平成 30 年（2018 年）2 月 23 日（金）14:00～15:30

場 所：大津赤十字病院 小講堂

出席者：別紙出欠表参照

1. 29 年度の活動報告

- ▶ 事務局から【資料 1】アクションプランシートに基づき平成 29 年度の活動報告がされた。
 - ・平成 29 年度目標として地域連携パスの活用 290 件を掲げていたが、推定では目標を越える。
 - ・地域連携パスの評価については、バリエーション分析を行った。
 - ・「私のカルテ」リーフレットの改訂を進めているが、現在 5 大がん地域連携パス作成作業部会において、5 大がん地域連携パスと緩和ケア地域連携パスとの統合を検討しているため、その結果を踏まえて改訂していきたい。
 - ・最終評価は「A」評価とする。
- ▶ 【資料 2】滋賀県下統一地域連携パス登録状況一覧表については今年度の数字だけではなく運用開始から 2018 年 1 月 31 日現在の運用状況で合計 1839 件となっている。
- ▶ 【資料 2-1】登録状況一覧（5 大がん地域連携パス詳細）になっている。年度別に数字をあげており、2017 年度の胃がん登録件数は 80 件、大腸がん登録件数は 118 件、肺がん登録件数は 6 件、肝がん登録件数は 2 件、乳がん登録件数は 11 件である。
- ▶ 【資料 2-2】前立腺がん地域連携パスの詳細となっている。2017 年度の登録件数は 19 件である。
 - ・緩和ケア地域連携パスの運用件数については【資料 2】に掲載している 74 件である。
- ▶ 【資料 3】は連携先医療機関を対象に、運用件数が伸び悩む、乳がん地域連携パス・肺がん地域連携パス・肝がん地域連携パスに関するアンケートをとった集計結果である。乳がん地域連携パスアンケート集計結果においては連携先医療機関 390 施設中／回答数は 152 施設であり、回答率は 38.9%であった。肝がん地域連携パスアンケート集計結果については連携先医療機関 390 施設中／回答数は 149 施設であり、回答率は 38.2%、肺がん地域連携パスアンケート集計結果については連携先医療機関 390 施設中／回答数は 149 施設であり、回答率は 38.2%との結果となった。現在も引き続き乳・肝・肺がん地域連携パスの見直しを行っている。
- ▶ 【資料 4】は事務局に届いたバリエーション報告の詳細となっている。5 大がん地域連携パス全体と運用件数の多い胃がん・大腸がん地域連携パスの詳細を掲載している。最も多いバリエーション理由は、本疾患から発生した問題（再発・転移）であり、続いて多いのは死亡である。総計 282 件となっている。
- ▶ 【資料 5】については、「滋賀県がん地域連携パス」終了報告書（案）である。これまで 5 年経過されている患者様が 300 人弱おられるが、パス終了報告書がなかったため作成した。

- ・【資料 6】は滋賀県胃がん(早期)地域連携パスと緩和ケア地域連携パスを統合させたものであり、現在、5 大がん地域連携パス作成作業部会で、滋賀県がん地域連携パスと緩和ケア地域連携パスを統合させた「私のカルテ」の作成に取り組んでいる。
- ・【資料 7】は、京都府で使用されている前立腺がんパス(地域連携手帳)である。現在、前立腺がん地域連携パス作成作業部会において、滋賀県版を京都府版に倣い作成してみてもどうかと議論を進めている。

2. 30 年度の活動予定

- 部会員協議の結果、次のように活動内容が決定した。
 - バリエーション結果から再発・転移の患者様がバリエーションの件数の中で半数以上おられるため、滋賀県がん地域連携パスと緩和ケア地域連携パスを統合させた「私のカルテ」作成が望ましい。
 - 緩和ケア地域連携パス内の退院時共同指導窓口担当者リスト／在宅ホスピス薬剤師リストが平成 28 年 1 月 25 日以降変更されているため、改訂する。
 - 滋賀県がん地域連携パスと緩和ケア地域連携パスが統合されたパス完成後は、県の行政に依頼し、各市町村の広報利用や視聴率の良いびわ湖放送でがん地域連携パス「私のカルテ」を放映する等、広報活動を充実させていく。また、広報活動を通じて、患者様側から滋賀県がん地域連携パス「私のカルテ」を利用したい旨の申し出があるような体制作りをとっていく。
 - 滋賀県肺・肝・乳がん地域連携パスアンケート結果をふまえ、各医療圏域の先生方に県医師会を通じて、滋賀県がん地域連携パス「私のカルテ」の周知を図る。
 - 来年度からびわこメディカルネットと淡海あさがおネットが統合されるが、将来は、滋賀県がん地域連携パス「私のカルテ」も紙運用でなくネットにのせていく方向と予測されるが、今後の動向を見ながら進めていく。
 - 来年度から第三期がん対策推進基本計画発足に伴い、アクションプランシートが変わるが、新しいアクションプランシートが協議会において決定次第、部会のアクションプランを作成する。
 - 「滋賀県がん地域連携パス」終了報告書(案)については、乳がん地域連携パスの『10 年終了報告』を「滋賀県がん地域連携パス」終了報告書(案)に含めて記載し、運用することとなった。

以上